

Ono's Desk

大邱保健大学 Daegu Health College から看護学科へ 3 人の学生が 4 ヶ月の短期留学に来てくれた。活発な 3 人で、歓迎パーティで既に本学の学生に溶け込んでいた。楽しく有意義な 4 ヶ月であることを期待している。

今国際化が叫ばれ、秋入学論が盛んである。私は以前から各学年 2～3 人外国人留学生在が混じったクラスになればと思っていた。若いとき一緒に学生生活をした仲間はおそらく一生の友達になる可能性がある。外交というのは畢竟人と人との関係である。若いときからの交流が何にもまして大切である。

6月の主な行事予定

6月6日(水) 学術講演会(科研費セミナー)

6月11日(月) インカレ社行会

6月16日(土) 学友会 球技大会

※7月8日(日) は出勤日です(コンソーシアム進学ガイダンスセミナー)

*

言葉を生きる

4冊目のブックレット『言葉を生きる』が岡部由紀子副学長の責任編集で発行されました。平成 23 年 4 月に開設した言語聴覚学専攻や、同じく平成 23 年度に入学した聴覚に障害をもつ学生の受け入れ等がきっかけとなり、今回のブックレットは「言葉」にかかわる原稿を集録しています。



公開講演会

5月24日(木)にマラソン監督の小出義雄さんの公開講演会を熊本県立劇場で開催し、「夢・実現への挑戦」というテーマでご講演頂きました。当日は看護学科1年生及び一般聴講者の600名超の方々が参加されました。

「小さなミスをした時は次にミスしないようにきちっと叱る(その人の性格によって叱り方を変える)」けど、「大きなミスをした時は、よしよしと言って励ます」の言葉が、印象に残りました。「自分は運が良いだけ」とか、「周りの人に恵まれてる」とか…。謙虚な方で、終了後「良い講演だった」と声をかけて下さる参加者の方々も多数いらっしゃいました。



シャノンライザー博士の特別講義

5月18日(金)にシャノンライザー博士が「米国の看護大学教育と看護師業務の実際」について看護学科の1・2年生を中心に特別講義をして下さいました。ライザー博士は米国の聖アンソニー看護大学で大学院学部長として勤務されています。近年日本でも関心の高いナースプラクティショナー等についてお話下さいました。



ウェルカムパーティー

5月29日(火)に大邱保健大学から受け入れた看護学科の3名のウェルカムパーティーを行いました。3名の名前は、ノウンビッさん(3年)・イミソさん(2年)・イジウンさん(2年)です。小野学長・看護学科教職員・国際交流委員会・ハングルサークルの学生が参加し、とても賑やかな会になりました。



花と食の祭典

5月5日(土)にフードパルで第13回花と食の祭典が開催され、本学の医学検査学科の学生10名・教職員3名が参加しました。骨密度測定・血管年齢・体成分分析、今回新たに加わった呼気中のCO濃度測定などを行い、健康に関心のある地域の方々が約170名参加され、大変喜ばれました。



学術講演会

6月6日(水)に学術講演会「科研費の最近の動向と申請にあたっての留意点」というテーマで独立行政法人日本学術振興会研究事業部長の小山内優様からご講演頂きました。今年度の申請に向けて、研究者にとって有意義な講演内容だったと思います。研究の客観的評価につながるよう、科研費採択件数をますます増やしていこうではありませんか!(H23:2件 → H24:8件)



CONCEPT 2012

熊本日日新聞や日本経済新聞などに掲載された本学の記事を中心にまとめた『CONCEPT 2012』が出来上がりました。就職先・実習先などの各病院・施設や、高校等へ配布する予定です。外部へ配布されたい方は企画課松岡までご連絡下さい。



CM撮影

本学のCM撮影の為、パラグライダーで大学近くの上空を飛び、航空映像を撮られました。CMは6月中旬から放送予定です。

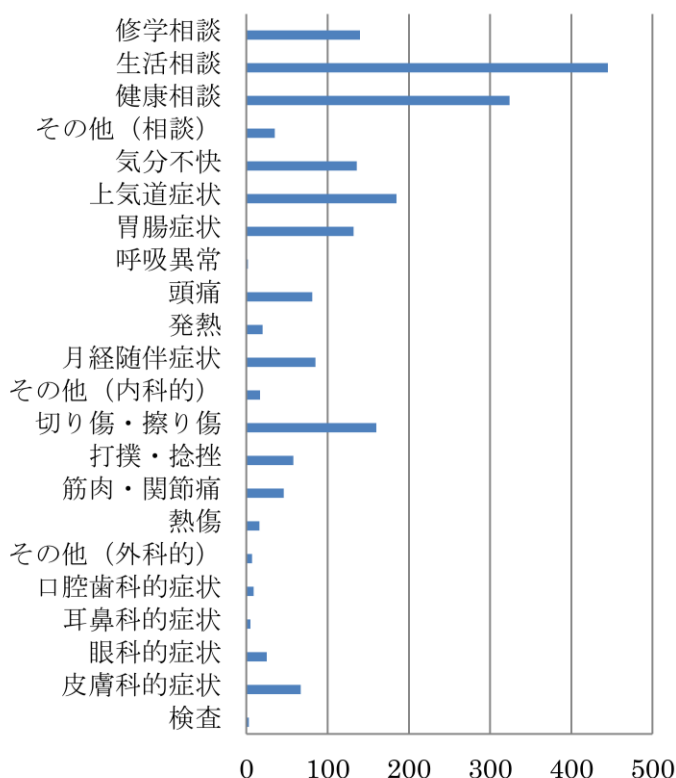


保健室からのお知らせ

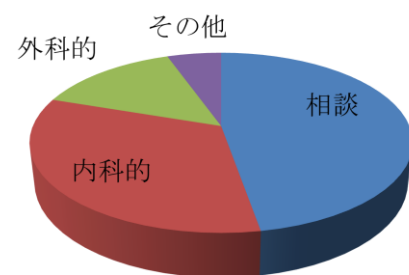
昨年度も保健室は、多くの学生の皆様に利用していただきました。学生の抱える心身の問題は多様化しており、来室理由は様々です。大学生活を豊かに楽しく送り、学びの成果を得るためには、心身の健康が重要です。24年度の学生定期健康診断も終了し、本年度の受診率も99%と高く、自己の健康管理に対する気付きを促すきっかけになったかと思えます。同時に「要精査」「要治療」などの有所見者が受診者の10%と、問題点も明らかになりました。

昨年の移転改装で、処置スペース・相談スペース・療養スペースなど、環境設備面を大幅に充実させることが出来たので、今後は個別の健康指導や学内の組織体制づくりに積極的に取り組み、学生支援のさらなる充実を目指したいと思います。(文責:保健室)

平成23年度 保健室利用状況 (学生)



平成23年度 保健室来室理由 (学生)



平成24年度学生定期健康診断
有所見内訳 n=156

